

2017～2018年度 長崎西ロータリークラブ週報

平成30年4月3日
第1580回例会 No35ロータリー：
変化をもたらす4
月
17
日
プ
ロ
グ
ラ
ム

- 点鐘
- 四つのテスト唱和
- ロータリーソング「我らの生業」
- 来訪者のご紹介並びに会長挨拶
- 幹事報告
- 委員会報告
- ニコニコ披露
- 会員卓話 三宅敏彦さん
- 点鐘

四
つ
の
テ
ス
ト

言行はこれに照らしてから
一、真実かどうか
二、みんなに公平か
三、好意と友情を
深めるか
四、みんなのために
なるかどうか

- ◆会員数 46 名 ◆4/3 例会出席率 56.10%
- ◆3/20例会修正出席率 79.49% (修正前 61.54%)
- ◆出席 23 名 ◆免除者出席 9 名 ◆欠席 23 名

《4月の例会スケジュール》

- 4/3 第1 卓話 4/17 第2 卓話
- 4/24 第3 アssenブリー 4/10 休会

- ◆ロータリー財団寄付年間目標1人 120ドル [6000ドル] 4/3 7,000 円 今期累計 202,000 円
- ◆米山記念特別寄附年間目標1人 13,000 円 [650,000 円] 4/3 8,000 円 今期累計 349,000 円

- ◆会員数・期首 49 名・入会 1 名・退会 4 名・現在 46 名 ◆ロータリーレート 4/1～104 円 NEW

SAA司会 島田靖彦 SAA 委員

四つのテスト 嶽本幸次さん

会長挨拶 水本由幸



皆さんこんにちは。今日の日常語としての仏教語は、「無常」です。日常語の無常は、主に生命のはかなさ、もろさを嘆く言葉ですね。むずかしい仏教語の中でも、私たち日本人にとってはどちらかといえば、なじみ深い言葉です。なぜ、なじみ深いかというと、恐らく

日本の季節に関係があると思います。日本では毎年、暑い夏、寒い冬、その間に過ごしやすい春と秋の季節が繰り返され、その変化に伴い、回りの自然も変化します。その変化を毎年経験していると、命のはかなさを感じるようになります。先日の橋本での観桜会で満開だった桜、今頃はあらかた散っていることでしょう。こういう時に人は無常を感じます。散る桜を眺め、ため息ついて、「無常だー」と云います。少し、感情豊かな人であれば、満開の桜を眺めたとき、散る桜を予想し、無常を感じるかもしれません。桜だけでなく人についても同様です。あっという間に年をとります。又、私たちはこういう命のはかなさだけでなく、人の世の変化、人の心の変化にも無常を感じ、ため息をつきます。しかし、これはあく

まで日本的な無常の感じ方です。日常語の無常に対し、本来の仏教語の無常は、「全てのものは変化し、永遠に変わらない恒久的なものはひとつもなく、時間の経過とともに移り変わってゆく」という意味で、冷静で知的な考え方です。ため息をつくような感情の入る余地はありません。よく「むじょうかん」といいます。日本語の場合は「無常感」と書きますが、仏教では「無常観」です。「感」は単に「心に響くこと」ですが、「観」は「観察」の「観」で、ものごとをジッと見つめて、ありのままにくわしく見極めることをいいます。このあたりの違いが、日本人と仏教を生んだインド人との国民性の相違でしょうか。

ところで、日常語で「無常」といえば、ものごとが悪い方向に変化することをいいますが、仏教語の「無常」は単に「万物は変化する」という意味ですから、逆に良い方向に変化することもあり得ます。仏教の立場からすると、愚かな人が賢い人になったり、また貧乏な人が裕福になったりすることなども無常といえるわけです。してみると、この世界、無常だからこそ、私たちは必死で努力し、生きなければいけないということでしょうか。今日の言葉は、「無常」でした。

幹事報告 深堀俊一

■例会休会のお知らせ

長崎 RC 4/12(木)、福江 RC 4/13(金)
定款第8条第1節により休会

委員会報告

嶽本幸次青少年委員長

■第39回 RYLA のお知らせ

多久 RC をホストに 5/26(土)～27(日) 多久町公民館にて開催します。会員企業で入社 1～3 年の青年のご参加をお願いします。





今週のお祝い

結婚祝い 石野和生さん

入会祝い

三宅敏彦さん・江上徹也さん
牧 文春さん・吉田良尚さん
川瀬隆史さん・杠葉輝明さん
秋山富也さん・鬼木正道さん



卓 話



(有)アンデスの風
取締役 山崎和幸さん
「アンデスの子供達へ」
支援活動を通じて

米山カウンセラーに香囀状



H30年4月～H31年3月
まで、当クラブで受け入
れる米山奨学生のカウ
ンセラーとして、江上徹也
さんに地区から委嘱状が
参りました。1年間、よろ
しくお願いいたします。

2017-18年度は
財団設立50周年



ハイライトよねやま216

スリランカへ医療器具寄贈
— 第2620地区学友会 —

第2620地区（山梨県・静岡県）米山学友会が
1月8日、スリランカへ第2回目の奉仕活動を実施
しました。今回の活動は「スリランカへの医療器具
寄贈プロジェクト」です。ラシタ・エリヤーフ会長
（スリランカ／甲府南RC）および有志メンバーと
ロータリアン計5人が、首都コロンボから200km以
上離れた山岳地にあるテリペヘ村を訪問。

医師1人、医療スタッフ8人という小さな病院に、
鼻腔栄養チューブ・血圧計・縫合セット・点滴スタ
ンドなどさまざまな医療器具・設備を届けました。
さらに、同村にあるSiduath学校に通う1～6年生
210人に文具セットを寄贈、記念植樹をしました。
村人も多数集まり、熱烈に歓迎してくれたという
ことです。ラシタ会長は、「この活動資金は、第
2620地区のロータリアンや米山学友・奨学生、第
2530地区（福島県）米山学友会、台湾米山学友
会などの協力によるもの。現地での準備に協力
いただいた学友のご家族など、皆さんに心から感
謝します。これからも、有意義な活動を企画して
いきたい」としています。



4/3 例会食

中華弁当・スープ・杏仁フルーツ



ニコニコ袋目標額 1,500,000円

4/3 3000円 ニコbox3,370円 累計801,547円

- 西 義光さん 山崎様、はようはよろしく申し上げます。
- 深堀俊一さん 親睦委員会の皆様、観桜例会のお世話、
ご苦労様でした。家内もとても楽しかったと言っておりました。

長崎西ロータリークラブ

会長 水本由幸 幹事 深堀俊一
創立：昭和59年10月2日1984/OCT2
例会：【火】午後12時30分
ホテルニュー長崎 095-826-8000
事務局：長崎市籠町4-28 新観光開発ビル
Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520
URL: <http://www.nwrc2740.jp/>
e-mail: nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp

市内ロータリークラブ例会曜日・例会場

月	長崎北	ホテルニュー長崎	長崎中央	ザ・ホテル長崎BW プレミアムコレクション
火	長崎みなと	サンプリエール	長崎西	ホテルニュー長崎
水	長崎南	ANAクラウンプラザホテル 長崎グラバーヒル	長崎北東	長崎新聞社 アストピア
木	長崎	ホテルニュー長崎	長崎琴海	パサージュ琴海
金	長崎東	サンプリエール	長崎出島	ホテルニュー長崎
発 構 編	長崎西ロータリークラブ クラブ奉仕 事務局 中田久美子	発刊日 毎週火曜日（翌例会日） 委員長 秋山富也		

◆ 2017-18 年度 RI 第2740 地区ガバナー 駒井英基

◆ ガバナー事務所 佐賀市天神2-2-28-1103
Tel: 0952-26-6868 Fax: 0952-26-6844